



## IONS KOALA 2015 参加報告

相関基礎科学系 博士課程1年 大川 洋平 (深津研究室)

「博士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受けてオークランド大学で行われた IONS KOALA 2015 に参加しました。主催の IONS (The International OSA Network of Students) は OSA (アメリカ光学会) の学生支部であり、若手研究者の国際交流が中心の学会です。KOALA は Conference on Optics, Atoms and Laser Applications の略で毎年ニュージーランドとオーストラリアで開催され、世界中から光学分野の研究者が集まります。2015 年は幸運にも国際光年のためイベントが多数あり、レーザー冷却で 1997 年にノーベル賞の William D. Phillips の講演を聴くことができました。会場中に液体窒素をばらまいて大喜びでした。



**夕食会場だったミッションベイ。遠くには 600 年前の噴火でできたランギトト島の死火山が見えます。**

学会に参加している日本人は自分以外いませんでしたが、オークランドは移民がほとんどの国際都市のため多様な人種が混在しており、彼らとの交流は貴重な経験になりました。参加者は 100 人程度の小規模な学会ですが、研究内容は理論から実験まで多岐に渡り、多くの知見が得られました。発表はポスターで、光子の状態を壊さない周波数変調による時間軸上の干渉縞の測定について話しました。英語で伝えるのには難

儀しましたが、面白いと言ってくれる方もいて活発な議論ができました。帰りの空港でお土産の蜂蜜を全て没収されたのも今となってはいい思い出です。